



■黒とグレーとブラックがメインカラーだが、光の反射によってホワイトが際立つ神秘的な出で立ち。角度や照度によって印象ががらりと変わる。ガンプラならではの表現だ。



【Hi-νガンダムインフラックス】

製作：アラン・アダムス

元PPSEの技術開発部であり、ガンプラ愛が母体となって設立されたプラモデル製作専門学校、私立ガンプラ学園の教師兼ガンプラバトル・チームの監督、アラン氏。かつて3代目アイジン・カワグチと共に戦った過去を持つ彼の記憶を深く辿れば、ある1体のガンプラが現れる。今回はその特別なHi-νガンダムを紹介しよう。



1/144 SCALE PLASTIC KIT "HIGH GRADE(SCRATCH)" MODELED BY ALLAN ADAMS

■目前方へ攻撃を集中させる一斉射撃のスタイル。簡易無用の火力を放出すると同時にエネルギーを一斉に派手すリズクを併せ持つこの戦法の使い所こそ、ガンブラファイターのセンスが問われる試金石となる。



ALLAN'S Hi-v FOR A FRIEND
 Hi-v GUNDAM INFLUX

■アラン氏がインフラックス検証用として再現製作していたコレブのレプリカとの比較。まるで顔に嵌ったかのような共通点が見受けられるが、両者のユニットが大きく違うことがわかる。さらに、インフラックスの両面は単にガンブラとの共通点を見出すことが出来る。両面は自衛用のブレードランチャーを装着したユニット。センサー類は全く異なる。パイパーから鋭く眺めは鋭く覗いている。街で目撃合えばすぐにそれらしいまじいようなほど、かーなー、鋭い。



①0ブースター兼試験コンテナ「インフラックス」エボシ「バイナダー」は背負う機体こそ進まず、後にアラン氏が職務に慣れ、3代目メイジカウグチが使用していたガンブアー「メイジ」の「アメイジ」のエボシ「バイナダー」と共通の武装が組み込まれていることに気付いて頂けたらうか。つまりこの時点でアラン氏の「ビルド」能力はPPSEの要求レベルをクリアしていたという証である。
 ②攻防。そしてあらゆるバトルレンジに対応する豊富な武装類は任務の一言、当然これを使い分けられる技量も求められる。だがインフラックスは製作者のアラン氏自身が残るために作られたガンブラではない。そうだ。一体誰のため？ という質問に、臣は「コレブ」を換えるファイターなら簡単です。おと微笑みながら答えた。

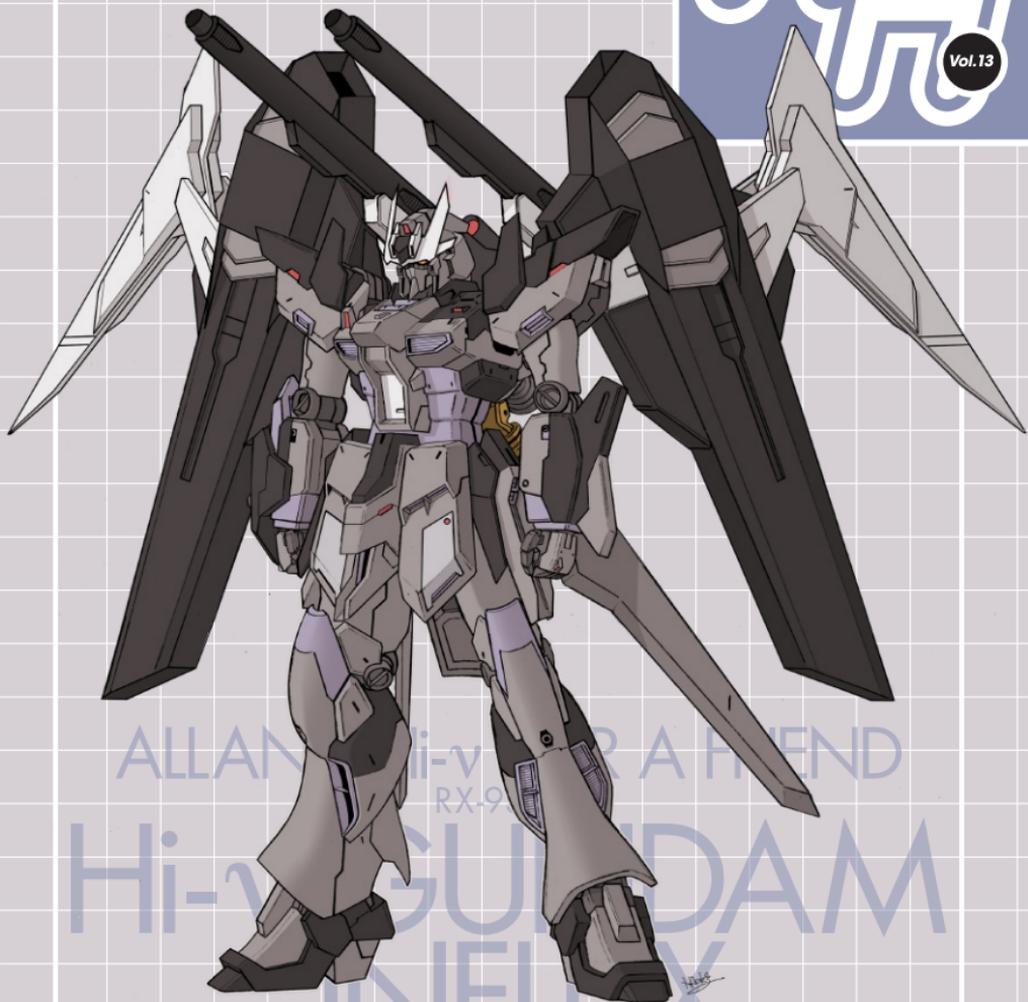


またまた偶然来ておられたNAOKI氏に、描き下ろし設定画を頂きました。
最近はずく作業に入ってもらえるよう再現設定画作成用の机と椅子、さらに
甘いお菓子と温かい飲み物もご用意しております。我こそはというメカニッ
ク・デザイナーの皆さまは、撮影日を見計らって編集部へCOME ON!!

HOBBY
HOBBY

イデイングレターズ
SPECIAL!!!!!!!

Vol.13



ALLAN Hi-V GUNDAM A FRIEND
RX-9

Hi-V GUNDAM
INFLOX

メカニック・デザイナー NAOKIによる
描きおろし設定画を公開!!!!